



真菌医学研究センター Monthly セミナー

平成26年9月30日(火) 15:00~16:30
千葉大学真菌医学研究センター 大会議室

ショウジョウバエ自然免疫における 病原細菌の認識と排除

東北大学大学院薬学研究科

教授 倉田祥一朗

遺伝学的解析に優れているショウジョウバエは、自然免疫研究においてもモデル生物として用いられている。その免疫応答は、体液性応答と細胞性応答に大別できる。体液性応答は、病原体に殺菌的に働く抗菌ペプチドの産生などであり、それを制御しているNF- κ B経路は進化的に良く保存されている。ショウジョウバエが、体液中(細胞外)、あるいは細胞内で、いかにして侵入する病原細菌を認識して、それらを排除しているのか、当研究室での研究結果を中心に紹介したい。

世話人：知花博治(千葉大学真菌医学研究センター病原機能分野)
笹川千尋(千葉大学真菌医学研究センター長・東京大学名誉教授)

連絡先：知花博治 (Tel: 043-226-2792, E-mail: chibana@faculty.chiba-u.jp)